

七夕を過ぎても

いつもよりも多くの人
その日は真夏のはじまりだった

改札口出たら笹飾り
願い事書いた短冊に

誰かが書いた車
懐かしさがよぎる

晴れた夜空にモバイル当てて
カメラ越しに確かめる
黒い雲の様に見えてる
天の川をまたぐ星

あれは杜の都にいた
その日は真夏が終わる頃だった

商店街歩くアーケードに
突き刺さるような飾り物

たくさんの折り鶴を
僕たちはくぐった

晴れた夜空にモバイル当てて
カメラ越しに確かめる
黒い雲の様に見えてる
天の川に光る星

この日の幸せ
いつまで続くのか

晴れた夜空にモバイル当てて
南斗六星確かめる
銀河系の真ん中にある
ブラックホールの影を探す